

第四回委員会におけるコメントとその対応状況（ガイドライン）

区分	コメント	対応方針	備考
文化・風土に関する意見等	①「土木事業の文化・風土」は適切でないと思う【須見幹事代理】	「我が国の土木事業の環境も考慮した体系」に修正する。	
	②「文化・風土も考慮した体系」とか、「文化・風土の中においても使える体系」であればいいかも知れない。「我が国の土木事業の環境も考慮した体系とし」というならいいのかも知れない。【野口委員】		
	③「しかし、我が国は・・・」の部分は、東南アジアとかを考えた場合、日本がトップクラスに厳しいかとかそうでもない部分がある。この部分は抜くと良い。【大津委員】	「しかし、我が国は地震や風水害などの自然条件、地質・地盤条件も諸外国よりも厳しいこともあり、」を削除する。	
要求性能に関する意見等	④「土木・建築にかかる設計の基本」（国土交通省、平成 14 年）の「要求性能」の定義は「構造物に対する要求性能」である。ガイドラインでは「地質・地盤の」と明示しているので問題ないと思うが、「地質・地盤に求める要求性能」等とする方法もある。【佐々木委員】	「地質・地盤の必要性能」に修正する。また、定義において、「構造設計で用いられる「要求性能」とは異なる。」という文章を追記する。	
	⑤「地質・地盤に要求するもの」、「地質・地盤が要求するもの」両方に読み取ることのできる。【野口委員】		
	⑥ガイドラインで「地質・地盤に対する要求性能」を明確に打ち出すことが重要と考えるので、定義で構造物に対する要求性能との違いを記載することとする。【佐々木委員】		
図-7 とワンチームに関する意見等	⑦通常フローに近いほうから標準的な方法、簡易的な方法と記載する方がよい。【野口委員】	フローに近い側を「標準的な方法」とし、遠い側を「簡易的な方法」に修正する。	
ワンチームに関する意見等	⑧例えば「マネージャー」は JIS 表記では「マネージャ」など、最後の横棒は省略するのではないか【野口委員】	「マネージャ」に統一する。 同様に、「リスクアドバイザー」に統一する。	
関係者の資格に関する意見等	⑨土木や地質としては書かれているが、マネジメントについて求められる要件はしっかり書くべきだと思う。【野口委員】	マネージャの要件を追記する。	
	⑩マネージャの要件にマネジメントの観点を追記する。【阿南幹事】		
	⑪P-70 の取り組み「(1) 人材育成」に、設計・施工技術者の養成に関する記載してはどうか？【古関委員】	設計・施工技術者の養成については、今後の取り組みに追記する。	
文末の表現に関する意見等	⑫語尾の表現が複雑になっている。やるべきことが記載されているにも関わらず、その後の文章で、トーンダウンしている箇所が複数ある。【川越幹事】	語尾の記載方法について、「1. 本ガイドラインの目的」に追記する。	
	⑬「shall」、「should」、「can」、「may」なのかによって、語尾を統一したほうが良い。ガイドラインの使い方の最初に、語尾の規格について説明しておいた方が良くもしい。【野口委員】		
	⑭「業界標準の構語」とか「慣習」で言葉遣いが異なる。今後統一していく必要があると考えている。【野口委員】		
	⑮ガイドラインの中でどのように使っているか点を記載する表などを添付して、その上で修正する。【阿南幹事】		
法制度との整合に関する意見等	⑯法制度を合わせていくのは間違い。法制度は別物で、守る必要があるもの。【野口委員】	「発注・契約方法等を含めた事業マネジメント方法の改善」に見出しを修正し、文章を修正する。	
	⑰法制度に関する点については、文章を修正する。【阿南幹事】		
ガイドラインに関するその他の意見について	⑱今回対応しないが今後の課題とした意見分類 E のグループについては、今後取り組んでいく必要があるものとなるので、整理して取り組みに盛り込むことを考えている。【阿南幹事】	今後の課題とした意見については、「地質・地盤リスクマネジメント体系と技術の向上への取り組み」に盛り込む。	

第四回委員会におけるコメントとその対応状況（参考資料）

区分	コメント	対応方針	
参考資料	「地質・地盤リスクマネジメント」のみの記載になっている。他のリスクマネジメントではどのようにされているかという資料があればなお良い。リスクマネジメントを実施しようとしている人が、他ではどのようにされているかの参考にできる。【野口委員】	参考資料—資料5に、「地質・地盤」以外のリスクマネジメントについてのコメントを入れる。	
	今後の課題と考えている。ガイドラインが出た後に講習会資料や参考書の作成などの中で整理していく必要がある。【佐々木委員】		
	参考資料 P1-4「橋梁」、「杭基礎」、「構造物基礎」、「擁壁」などについては、文献名称や記載位置などを確認したほうが良い。【古関委員】	ご指摘の箇所について修正する。	